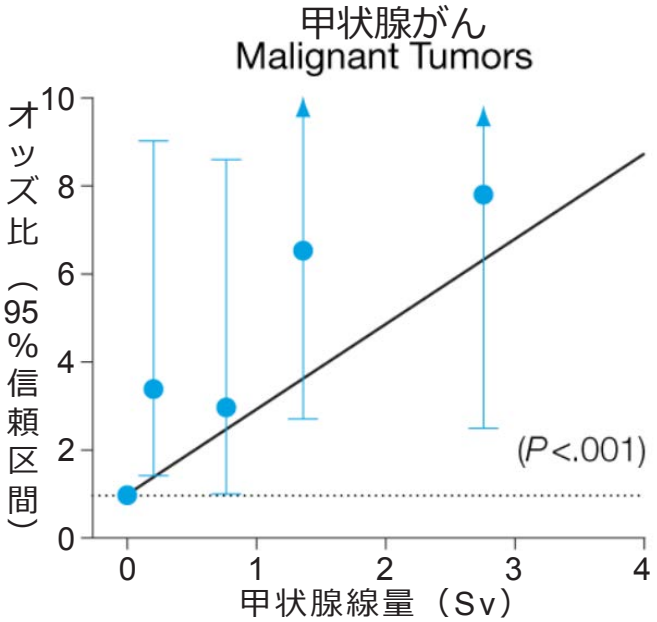
急性外部被ばくの発がん

原爆被爆者における甲状腺がんの発症

mSv：ミリシーベルト

甲状腺線量	平均線量（mSv）	対象（人）	患者（人）	オッズ比※（95%信頼区間）
<5mSv	—	755	33	1
5～100mSv	32	936	36	0.85 (0.52～1.39)
100～500mSv	241	445	22	1.12 (0.64～1.95)
500mSv<	1237	236	15	1.44 (0.75～2.67)

出典：Hayashi *et al.*, Cancer, 116, 1646, 2010



出典：（公財）放射線影響研究所, JAMA 2006;295(9):1011-1022

※オッズ比：ある事象の起こりやすさを２つの集団で比較したときの、統計学的な尺度。
オッズ比が１より大きいとき、対象とする事象が起こりやすいことを示します。
それぞれの集団である事象が起こる確率をp（第１集団）、q（第２集団）としたとき、
オッズ比は次の式で与えられます。

$$\text{pのオッズ} \div \text{qのオッズ} = p/(1-p) \div q/(1-q)$$

95%信頼区間が１を含んでいなければ、統計学的に有意であるといえます。